

井原市 市民活動センター

つどえ～る通信

《発行所》
井原市市民活動センター
715-0019 井原市井原町352-1
TEL0866-62-9090 (FAX兼)
http://www.ibara.ne.jp/~katudou/
E-mail:katudou@ibara.ne.jp
編集/NPO法人市民交流
ネットワーク井原

第1回つどえ～る手話体験講座

25人が笑顔で受講



福祉分野への理解を深め、手話人口の拡大を図ろうと2月8日、つどえ～る第1回手話体験講座が開かれ、市民ら25人が参加しました。

初回の講師は、井原市聴覚障害者協会の鳥越裕子氏と井原手話サークルの片山久美子氏。

冒頭、鳥越氏が生活体験を織り交ぜながら自己紹介を行い、続いて手話表現による日常会話の学習に入りました。

まずは挨拶。枕を取って顔を合わせ動作をしながら「おはよう」、時計

「私もできたら。」

の2針を重ね正午を示しながら「こんにちは」、胸をなで下ろしながら「分かりました」、さらに「できる」「できない」「元気」「ありがとう」など、よく使う手話を習得しました。

この日の受講者の多くは手話が初めて。それでも合同レッスンの結果、

2月21日開催

備中神楽伝承教室発表会

井原備中神楽保存会・小中学生伝承教室の平成26年度発表会が2月21日、井原市サンサン交流館で開催されます。

同教室には、小中学生や幼稚園児ら23人が通っており、稽古の成果を見てもらおうと毎年この時期に発表会を開いているもの。

代表世話人の藤井和海さんは「多くの方々にご



昨年の伝承教室発表会の模様

来場いただき「たい」と呼び掛けています。午前10時30分～午後3時まで。入場は無料。

「受講者募集中です」

つどえ～る パソコン講座

つどえ～るでは、4月から始まる平成27年度パソコン講座の受講生を募

約2時間後にはペアで簡単なやりとりができるようになり、皆の表情に笑顔も。

講座終了後、参加者は「覚えたり忘れたりの繰り返しでしたが、ユーモ

アたっぷりの指導で楽しかった」などと感想を述べていました。

次回は3月8日(日)午後1時30分から開かれます。申込はつどえ～る事務局へ。

集めています。

ボランティアやまちづ



くりの活動推進に欠かせないのがパソコン知識。インターネットからの情

報収集や会員募集のチラシ作成など、様々な場面で役立ちます。

つどえ～るでは、平成20年からパソコン講座を開催しており、通常は火・木・土の週3回(各2時間)開催。窓口はつどえ～る事務局。

ももたろう未来塾 塾生募集始まる

岡山県

岡山県では平成27年度ももたろう未来塾の塾生を募集しています。

次世代のリーダー育成が目的で、25歳(学生は18歳)～39歳まで応募可能。締切は3月31日17時必着。申込書はつどえ～るにもあります。

NPOと市民活動

より健全な社会を目指して

NPO法は平成10年、市民活動を支援することを目的として作られた法律で、団体等が容易に法人格を取得できるように定められ、認証制という特徴を備えています。

つまり許認可制と違って行政から「お墨付き」を得たものではないということです。

NPO法人は活動を通して情報公開や透明性を高め、自分たちの責任で社会的な信頼を得なければなりません。

【NPO法人の特徴】

- ①許認可制ではなく認証制
- ②比較的容易に法人格を取得でき、申請から4ヶ月以内に認証
- ③情報公開が必須

つどえ～る登録33団体

〔・印はNPO法人〕

- 備中西商工会青年部美星支部
(代表 坂川 順一)
- ・まちづくり岡山ネットワーク
(代表 吉澤 万千子)
- さくらの家
(代表 落合 清三)
- 櫛の杜塾
(代表 安木 正明)
- 鳥羽踊り保存会
(代表 藤井 護)
- プラント
(代表 吉原 正敏)
- 井原町まちづくりの会
(代表 三宅 秀治)
- ・はっぴいひろばとまさん家
(代表 井上 咲子)
- ・井原はばたき会
(代表 中島 知子)
- 100万人のキャンダル委員会
(事務局 井原 上田 勝義)
- 井原BBQ
(代表 細羽 宏子)
- 五味会
(代表 宮本 幸枝)
- ボランティアガイド井原
(代表 北川 有紀)
- 井原備中神楽保存会・小中
生伝承教室
(代表 藤井 和海)
- 倉掛自治連合会
(会長 細羽 正敏)
- 岩崎おもちゃ病院
(代表 岩崎 勲)
- ・ビビッド経ヶ丸
(代表 鳥越 恵治郎)
- 井原市文化協会洋画部
(部長 原田 晋作)
- 井原スポーツ少年団BC
(代表 高木 繁光)
- たかやランニングクラブ
(代表 高木 完二)
- 井原ライトクラブ
(代表 大石 京子)
- 井原市グラウンドゴルフ協会
(代表 大元 重明)
- 美星会
(代表 猪清 サロン ミレクラブ
(代表 曾根 勝)
- 井原手話サークル
(代表 山足 敏子)
- サロンあすは
(代表 妹尾 一成)
- 緑のカーテンコンテスト実行
委員会 (代表 安井 佐代子)
- ・あんしん
(代表 浅野 毅)
- 北山ひまわり会
(代表 片山 守)
- 井原にほんご教室
(代表 三宅 康子)
- ・やさい塾
(代表 井上 輝彦)
- めだかの集い
(代表 藤井 裕史)
- 井原笑いヨガ・きら
(代表 畑地 泉)
- ・市民交流ネットワーク
(代表 大坪 正廣)

テーブルごとに意見を述べ合う参加者＝つどえ～る



講師は、中山間地域関係の調査・相談・提言を行っているNPO法人みんなの集落研究所の首席研究員・阿部典子氏と、岡山NP

平成26年度井原市パートナーシップ・プロジェクト事業のリーダー養成講座(第3回)がつどえ～るで1月14日、市内のまちづくり協議会や市の担当職員ら、約50人が参加して行われました。

パートナーシッププロジェクト事業 リーダー養成講座



〇センターの石原達也副代表理事。阿部氏は「これからの地域と先進地域のとりく

左から金澤さん、大山さん、西田さん、山本さん、三宅さん



青野の西田さん金賞

つどえ～る写真コンテスト

- | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-------|-------|----|----|----|----|----|----|
| 優秀賞 | 優秀賞 | 優秀賞 | 地域貢献賞 | 地域貢献賞 | 銅賞 | 銅賞 | 銅賞 | 銀賞 | 銀賞 | 金賞 |
| 勝間 | 岡田 | 渡辺 | 谷川 | 三浦 | 三宅 | 金澤 | 笠行 | 大山 | 山本 | 西田 |
| 光洋 | 公忍 | 恵功 | 信一 | 一 | 三枝 | 洋平 | 茂正 | 敏幸 | 育永 | 覺 |
- 第2回つどえ～る写真コンテストは計40点の応募があり、審査の結果、左記の方々が受賞されました。(敬称略)

み」を主題に掲げて、県内市町村の実態を説明。高齢化率が48・7%ながら、活性化への道を歩んでいる高梁市宇治地区や、津山市知和地区などを例に挙げ、衰退する地域に歯止めをかけ、元気にするには何が必要なのかと参加者に語りかけました。

地元で栽培した野草等を使ってお茶づくりに取り組んでいる野上地区まちづくり協議会の森本潔会長は「継続することは大変だが、他地区の成功例も研究して今後に役立てたい」などと意欲をみせていました。

■ボランティア交流会

井原市芳井生涯学習センターで2月27日午前10時30分から「ありがとう！ボランティア交流会」が開かれます。特別ゲストは落語家の林家木久蔵氏。笑顔でゆったり、心がほっこり温まるお話を聞けます。出部小学校4年生による福祉学習発表「もしも認知症の人に会ったら」や、井原市社会福祉協議会ボランティアセンター登録団体の活動発表があります。昼食時には、栄養ボランティアいばらが無料カレーサービスを実施。福祉事業所や多賀城市の物品販売も予定されています。

■キャンドルナイトイベント

～私たちといっしょに「忘れないキャンドル」を灯しませんか？～
【日 時】平成27年3月11日(日)

19:00～20:00

【場 所】井原駅ホール
【持ち物】忘れないキャンドル 一口250円以上のご寄付をお願いします。
主催：100万人のキャンドルナイトin井原駅実行委員会

■がんばる地域応援補助金

市内各小学校区のまちづくり協議会が自ら企画立案し実施する事業に対して、井原市が財政支援を行います。(道路・河川水路・施設整備等のハード事業は除く)

補助金額：1地区100万円以内
第2回締切：平成27年5月29日
審 査：外部審査員による審査会を実施します。

＜窓口＞
井原市役所市民生活部協働推進課
電話62-9508

つどえ～るご利用メモ

- 【1階】使用無料
交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・ミニ会議室
注) コピー印刷等は実費が必要です
注) 本施設は公益的の事業以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
注) 倉庫の使用はご遠慮願います
注) ゴミは各自お持ち帰り願います
- 【2階】有料会議室 (机15・椅子30)
9:00～17:00 1時間 200円
17:00～21:00 1時間 300円
冷暖房は1時間 100円
- 【休館日】月曜日、祝日、年末年始
注) ただし月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は休館
注) ご利用には事前の申し込みが必要